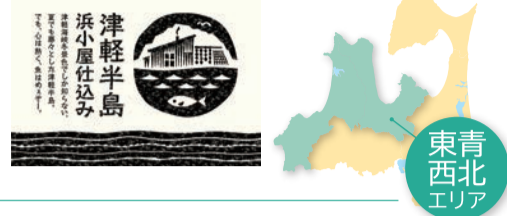


北海道新幹線開業に向けた地域の新たな取組

「奥津軽いまべつ駅」が誕生する東青地域、周辺地域では、開業効果を最大限に引き出すため、地域の魅力発信に向けてさまざまな取組を行っています。今回は、昔ながらの手仕事で磨いてきた津軽半島の産品を、共通のコンセプトでその魅力をアピールする取組、また、四季折々の白神山地の楽しみ方を新たな切り口で提案し、それをWebでも発信する取組を紹介いたします。

土産品共通ブランド 「津軽半島浜小屋仕込み」 新商品ぞくぞく登場!!



素っ気ない袋に入っていたり…。旅行のお土産としてはなかなか選択肢に入っていない。こなかったと思



現在、五所川原・つがる・今別・外ヶ浜・中泊の5市町11事業者で取組を進めています。従来の商品を小分けにしたり、保存期間の長期化や新たな商品開発に取り組んだり、さまざまな工夫を凝らしながら、開発を続けています。

まず、意欲ある事業者と県でアイデアを出し合い、事業者の垣根を越えた「地域の共通ブランド」を立ち上げることにし、全国の人たちが津軽半島に持つ「津軽海峡冬景色」の世界観を生かして、旅愁を誘う、昔ながらの手仕事感のある水産物シリーズにすることにしました。

「津軽半島浜小屋仕込み」の取組は、3月26日の北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業を機に、地域を訪れるお客さんにとって魅力ある土産品を作る目的で始まりました。

これまで、この地域の産品は、素材が良く、価格も安く、味は極上！でも買って帰るには量が多すぎたり、

共通ブランドと分かるように統一感を持たせ、商品群として売場で目立たせる作戦です。



「津軽半島浜小屋仕込み」運営協議会会長
津嶋 正一さん

東青地域連携部 ☎017-734-9412



東青地域連携部 ☎017-734-9412

今、白神山地が面白い! 「白神カレンダー」 近日始動します!



「津軽白神ツアー」は、白神山地の恵みや楽しさを皆さまにお届けするため、昨年の夏、西目屋村に開設された旅行代理店です。

秋には「白神山地の水の恵み」をテーマとしたツアーを企画し、ブナ林の散策や、白神の湧水、食、温泉、お酒など新たな切り口で白神の魅力を楽しんでいただきま

した。今、白神山地の楽しみ方がどんどん広がっています。例えば、春の芽吹きを迎えたブナ林を歩く残雪トレッキング、清流・大川などでのシャワークライミング、景勝地・目屋溪でのラフティング、西海岸でのシーカヤック、赤石川や日本海での釣り、白神の森での木登りなどアクティビティが大変充実しており、

また、白神の里の風景や暮らし・文化に触れる「まち歩き」「里山歩き」も展開されています。



一般財団法人 白神の里
津軽白神ツアー 旅行部門担当
濱中 真さん

自然保護課 ☎017-734-9257



自然保護課 ☎017-734-9257



JR北海道 H5系(提供:JR北海道)